

# おたがいさま まつえ・やすぎ ニュース



急に寒くなり、衣替えが間に合いません。季節の移り変わりを味わいつつ体調に気をつけましょう。

“おたがいさま”を、子育て層の方にも知ってもらおう！と様々な応援のあり方を聞き取っています。そのひとつを紹介합니다。

## 事例紹介 = 離乳食作りの応援 =

2才と0才のお子さんのいるNさんは県外出身者のため、気軽に困り事が頼める方がおられません。今回は離乳食作りの応援依頼でした。いつも家事と育児でバタバタしているの、前もって離乳食を多めに作って冷凍しておく、イザという時、心強いなと思っていましたが、その暇もとりづらかったそうです。4品作ってもらったので、しばらくは安心ですね。

## 応援者のTさんの感想

料理作りは大好きで、今までもたくさん食事作り応援をしてきました。今回は久々の離乳食作りの上、レシピ投稿サイトの料理を指定されたので、分量などカンできちんと計ったことがない私にとっては新鮮で、少し緊張もしました。当日はお母さんとおしゃべりしながら作り、楽しい時間となりました。だし汁を取って下り助かりました。家事に子育てで日々大変だろうなあと思感し、困った事があたら今後もお手伝いしたいと思いました。

## 報告 10月8日 生協しまね組合員会館で「声のカタログ」(リーディングサービス)の応援者交流会を行いました。

当日はライトハウスライブラリーの田中さんと庄司さんを招き、吹き込みのアドバイスや、視覚障がい者のコロナ禍でのくらしの変化などお話をいただきました。利用者の岩谷さんにもご参加いただき、実りのある会と

なりました。困った方を見かけたら、気軽に声をかけることが、まず第一歩。「察する正しさより尋ねる勇気！」が心に響きます。

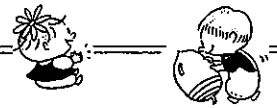
## ※利用者のご家族からお手紙が届きましたので、ご紹介합니다。

利用者Tさんはもうすぐ90才。4年前から“おたがいさま”を利用しています。体調の変化に応じて、応援する内容も変わってきました。この度は離れてくらす娘さんから“おたがいさま”宛にお手紙をいただきました。(一部抜粋)

「... こうして年をとっていくと、出来なくなる事もふえ、悲しくなります。でもほんの少しでも助けていたただける事で、スムーズになってゆける。このおたがいさまの活動は本当に意味のある事だと強く思いました。」

「ほんの少し力をかけて下さるだけで、生きている時間がおたやかになっていく実感があります。」

こういう言葉をいただくと、役立ちを実感でき、嬉しくなります。Tさんのコーディネーターも、応援者も「いわれたことをやっているだけ」と口を揃えていいます。Tさんがこれからも心穏やかにくらしにいけるように、応援を続けて“おたがいさま”で見守りができることを願っています。



□ 9月の活動状況

	利用件数	のべ応援者数	目標時数	活動時数
当月実績	350件	372人	800.0H	754.0H
累計	2,227件	2,388人	4,650.0H	4,726.0H

有償たすけあいシステム

**おたがいさま まつえ・やすぎ**

受付時間: 月~金 10時~16時

TEL: 0852-52-6795

FAX: 0852-52-6799

facebook おたがいさままつえ・やすぎで検索!

